

赤字部分をご記入ください

燕 地 第 号
令和 年 月 日

一般財団法人 自治総合センター 理事長 様

新潟県燕市長 佐 野 大 輔 印

登録番号

コミュニティ助成事業 助成申請書

別記のとおり標記に関する事業を行いたいので、助成されるよう申請します。

該当項目に○をつけてください

○	一般コミュニティ助成事業
	コミュニティセンター助成事業
	地域防災組織育成助成事業
	ア. 自主防災組織育成
	イ. 消防団育成
	ウ. 女性防火クラブ育成
	防火防災訓練用資器材
	防火広報用視聴覚資器材
	エ. 幼年消防クラブ育成
	オ. 女性消防隊育成
	カ. 少年消防クラブ育成

	地域づくり助成事業
	ア. 共生の地域づくり助成事業
	イ. 活力ある地域づくり助成事業
	地域資源活用
	広域連携推進

助成対象団体連絡責任者

所 属	
職・氏名	
電 話	
F A X	
電子メール	

1. 事業実施主体

都道府県名	新潟県		市（区）町村名	燕市
1. 組織の名称	燕市〇〇自治会（※自治会規約に記載のある正式名称で）			
2. 事業所所在地 (電話番号)	〒959-0295 (0256-77-8361) 新潟県燕市〇〇〇1234 番地			
3. 代表者氏名	〇〇 〇〇			
4. 結成年月日	昭和 〇 年 〇 月 〇 日			
5. 市（区）町村人口 活動対象地域の人口	市（区）町村人口	人（令和7年8月末現在）		
	活動対象地域	人（令和7年8月末現在）		

2. 事業実施主体の説明

燕市〇〇自治会は、「地域住民の親睦を図り、自主的な共同活動によって良好な地域社会の維持及び形成を図ること」を目的とし活動しています。

春・秋の年 2 回の花植えや側溝の清掃、市主催の清掃活動への参加などによる環境美化活動や、各種募金運動に積極的に取り組んでいます。また、昨今頻発する自然災害に備えるため、消防団員の勧誘や防災訓練にも取り組み、地域住民の防災意識の向上を図っています。さらに、小学校や中学校、まちづくり協議会、公民館などの行事にも積極的に協力・参加し、地域住民同士の親睦と融和を図っています。

3. 助成申請額

事業費総額（A）	一般財源等充当額（B）	助成申請額（A－B）						
〇, 〇〇〇, 〇〇〇円	〇〇, 〇〇〇円	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇円

4. 助成申請事業の計画

(1) 助成申請事業の名称

エアコン他コミュニティ活動備品の整備

(2) 助成申請事業の趣旨・目的

燕市〇〇自治会が管理する〇〇集会所は、地域住民の交流や親睦を深める場として大きな役割を果たしています。この集会所では春・秋の村祭りや年数回の草刈り後のバーベキュー、老人会活動など、多様な地域行事が開催されており、地域コミュニティの拠点となっています。また、災害時の一時避難所として、毎年防災訓練にも活用しているなど、防災面でも地域にとって重要な施設です。

しかしながら、必要な備品が揃っておらず、また、現在ある備品や設備も古くなり、地域住民からは

早急な整備が求められています。

そこで、コミュニティ助成事業を活用し、〇〇集会所に折り畳み椅子やテレビ、冷蔵庫、掃除機といった備品を整備することにより、〇〇集会所がさらに使いやすい施設となり、快適な環境で交流や防災活動が行えるようになります。

また、現在設置されている冷房設備や照明設備(蛍光灯)は、設置から 20 年以上が経過しており、部屋全体が十分に冷えない、電気代が高く環境負荷も大きい、といった問題を抱えています。

これらを新たに省エネルギー対応のエアコンと LED 照明に交換することで、施設の快適性が向上するだけでなく、環境負荷の軽減や運営コストの削減も可能になります。

さらに、地域交流の幅を広げるためにカラオケ機器を新設します。これにより子供会から老人会まで幅広い世代が楽しめるイベントや事業が充実し、〇〇集会所が世代を超えた憩いの場としての役割をさらに深めることが期待されます。

これらの整備を通じて、〇〇集会所が地域住民にとって欠かせない拠点として、より充実した機能を持つようになると考えています。

(3) 助成申請事業の対象者

燕市〇〇自治会の住民

(4) 助成申請事業の内容

① 実施期間：令和〇年〇月〇日開始～令和〇年〇月〇日完了

② 実施場所：〇〇集会所

③ 実施内容

コミュニティ活動備品の整備(折り畳み椅子、テレビ、冷蔵庫、掃除機、エアコン、LED 照明、カラオケ機器)

④ 収支内訳：別表ご参照

(5) 助成申請事業の期待できる効果

コミュニティ助成事業による備品整備によって、〇〇集会所の機能向上が図られ、地域住民にとって快適で使いやすく、防災拠点としても信頼できる施設環境を提供することが可能となります。

加えて、幅広い世代に向けたイベントや事業を充実させることができることから、世代を越えた親睦と融和が図られ、地域のコミュニティ機能向上に繋がることが期待されます。

(6) 助成申請事業のスケジュール

① 事業を実施（開始）するまでのスケジュール

--

② 実績報告書提出予定：令和 年 月 日（広報誌発行予定日より後であること）

(7) 助成申請事業の過去の活動実績

--

5. 宝くじの社会貢献広報の仕方

(1) 市（区）町村の広報誌への掲載

広報誌の名称	発行予定日
	令和 年 月 日

広報誌には「宝くじの助成金で整備した」「宝くじの助成金で実施する」旨の表現は必ず記載のこと。

(2) 購入備品、設備、印刷物等への広報表示

別紙ご参照